

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第3192回例会 (平成30年1月30日・火)

今週のプログラム

1月30日(火)

「松江4クラブ合同例会」

ホスト：松江しんじ湖RC
会場：松江エクセルホテル東急
時間：18時30分～20時50分(予定)

次週のプログラム

2月7日(水) ゲストスピーチ

「税務署の仕事について」

松江税務署 署長 ふじい さとる 藤井 悟氏



本日のエレクトーン 米山美穂さん

2018年(平成30年)1月～2月の予定

- 1月30日(火) 松江4クラブ合同例会
ホスト：松江しんじ湖RC
会場：松江エクセルホテル東急
時間：18時30分～20時50分(予定)
- 1月31日(水) 30日(火)に例会変更のため例会なし
2月7日(水) 定例理事会
2月18日(日) 第3・第4・第5グループ合同Intercity Meeting
ホスト：大田RC
会場：あすてらす

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
1月30日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
2月1日(木)	松江東	ホテル一畑
2月7日(水)	大社	出雲商工会事務局(大社町杵築南344)
2月7日(水)	米子東	ANAクラウンプラザホテル米子
2月8日(木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子
2月9日(金)	米子	ANAクラウンプラザホテル米子
2月12日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
2月13日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
2月20日(火)	境港	Asian Resort Dining 嫺國
2月20日(火)	出雲	ホテル武志山荘
2月26日(月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子

第3191回例会記録

平成30年1月24日(水・雪)

会員数 68名
出席者数 47名
欠席者数 21名
出席率 75.81% (出席免除会員含む)
前々回補正 90.48% (出席免除会員含む)

■ビジター 石碕(松江しんじ湖)
■メーカーキャップ 中島(米子東)
今井、錦織、古瀬、榎井(松江南)、永通、波多野、藤本(松江東)
小林淳(松江しんじ湖)
上定、小村、妹尾、廣江(家族交流会)

会務報告

伊原会長

- ビジター紹介
- ゲストスピーカー紹介
原子力発電環境整備機構 [NUMO] 地域交流部
地域交流第三グループマネージャー 部長 ふじむらまさひろ 藤村正浩様

森岡幹事

- 次週1月30日(火) 松江4クラブ合同例会です。
開始時間は午後6時30分から
会場は松江エクセルホテル東急
1月31日(水)の例会は30日(火)に例会変更のためなし。

委員会報告

- クラブ管理運営 親睦・出席委員会 紀野会員
出席報告

スピーチ

「高レベル放射性廃棄物の地層処分について」

原子力発電環境整備機構
[NUMO] 地域交流部
地域交流第三グループ
マネージャー 部長
ふじむらまさひろ
藤村正浩氏



ニコニコ箱

20,000円

伊原(ゲストスピーカー原子力発電環境整備機構藤村正浩様のスピーチに期待して。)
信太(藤村さんのスピーチに期待して。昔、原発の被爆健康管理医を11年間していました。)
紀野(本日藤村様のお話を楽しみにしております。)
佐藤(NUMO 藤村部長様のスピーチに)
福田(ゲストスピーカーの藤村様をお迎えして。)
西村(1月21日の「家族交流蕎麦打ちの会」には、た

くさんの皆様にご参加頂き有難うございました。米山奨学生の方、ウィーさん他、島根大学の学生さんも参加され、楽しくおいしく国際交流と会員の親睦を深めることができました。また、蕎麦打ちの様子は、原田会員のマールテレビの取材を頂き、昨日放映され当クラブの活動をPRすることができました。勝部委員長をはじめ親睦委員会の皆様へたいへんお世話になりました。有難うございました。

小村 (今年も蕎麦打ちさせて頂きました。毎年1年生です。西村さんありがとうございます。)

勝部治 (1月21日蕎麦打ちの会は大変お世話になりました。おかげで美味しい蕎麦を食べる事が出来ました。有難うございました。)

杉原秀 (日曜日のそば打ちの会 西村ご夫妻、勝部親睦委員長大変ありがとうございました。留学生たちも大喜びでした。)

妹尾 (先日のそば打ちの会では西村さん奥様にたいへんお世話になりました。今年もおいしいそばを食べることができ幸せでした。)

藤井 (そば打ちの会 西村さんありがとうございました。マールTVさんありがとうございました。なぜか私が映っていません。ラストにすこーしでした。)

堀江 (そば打ちの会では西村さんご夫妻にたいへんお世話になりました。)

森岡 (西村様 そば打ちの会では大変お世話になりました。)

今井、小村 (入会月)
勝部晋 (結婚月)

ベストメッセージ賞：西村康会員
司会 原田会場監督

● 2月例会プログラム予定

2月7日(水) ゲストスピーチ
「税務署の仕事について」

松江税務署 署長 藤井 悟氏

2月14日(水) ゲストスピーチ
「脳とこころのコミュニケーション」

国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校 校長 平山けい氏

2月21日(水) ゲストスピーチ
「未定」

李白酒造(有) 代表取締役 田中裕一郎氏

2月28日(水) ゲストスピーチ
「堀尾吉晴にとっての本能寺の変」

松江歴史館 学芸係 主幹 学芸員 西島太郎氏

ひとこと
随想

神社巡り (2)



小林 淳一

神社巡りを趣味とする若い女性をシャガール(神社+girl)と呼ぶそうです。歴史好きの女性を指す歴女までにはメジャーではないにせよ、シャガールの造語は神社に対する人々の関心の高まりを感じます。

また、私が寺社を訪れた際にお訪ねした地域の方から「有名でもなく、辺鄙な所にある神社だが、近頃地域外の人々の参詣が増えている」と聞くことが何度ありました。

神社巡りをする人の増加の背景には、十数年前からのパワースポットブームに感じられる「癒し」や何かしらのエンパワーを求める風潮、神話を含めた歴史や地域文化への関心の高まり、時間に余裕のあるシニア世代の増加、各種メディアが神社を取り上げることが多くなったことなどが感じられます。また、島根県では「神々の国しまね」、「ご縁の国しまね」のキャッチコピーで県内外の観光キャンペーンの効果もあると思います。

八重垣神社、出雲大社などの正月初詣の拝殿前

の様子数年前から少し変わったと思います。かつては毅然と並び拝礼していたものが、2、3列に雑然と並んで拝礼を待つ風景が見られるようになりました。この風景は東京や京都の有名な社寺ではよく見かけたことがあり、この変化は県外からの参拝者の増加の影響かなとも思います。

いずれにしても、神社への関心の高まりの根底には社会や人々の価値観の変化があり、一過性のものではないと思います。

一方では神社を取り巻く環境には厳しい現実もあります。先日、中山間地域の小さいものの歴史ある神社を訪ねた際に地域の方から「この神社の氏子は我が家一軒となった。遷宮をしたいが費用がない。将来が心配だ」と聞きました。

私は神社巡りの際、「この地域の人々が豊かで、健やかで、安らかでありますようお見守りいただきますように」とお祈りすることを常としています。(商業信用保証)